



富山県における縄文後晩期の低湿地集落

大野 淳也（小矢部市教育委員会）

富山県内の縄文時代後晩期遺跡のうち低湿地に位置し、なおかつ住居やその他の遺構が伴う「集落」遺跡は数例が挙げられるにすぎず、またその全容も明らかではない。そのためここでは、沖積地およびそれに接する丘陵裾部に位置する遺跡をも含めて紹介し、低湿地集落を考える一助としたい。

1 富山県内の縄文後晩期低湿地集落

沖積地および丘陵裾部に位置する縄文後晩期の遺跡のうち、ある程度の遺物、遺構をもつものを取上げ、第1図に示した。丘陵裾部では標高15~30mに位置するものが多く、沖積地では標高20m以下に位置するものが多い。

2 遺跡の立地と消長

遺跡の立地を上記のように丘陵裾部と沖積地に分けた場合、それぞれに以下の傾向が見られる。

丘陵裾部では、後期から続く遺跡が多く、晩期中葉以降に衰退する傾向が見られる。また、遺物量・種類が多く祭祀具など特殊な遺物をもつ遺跡も多く見られる。

沖積地では、後期から続く遺跡も見られるが、晩期中葉以降に現れる遺跡が大半である。またそのなかでも、下老子笠川・豊田・豊田大塚など一定量の遺物や遺構をもつ遺跡と、蓑島・江尻・高田新・駒方・若宮Bなどの少量の土器と打製石斧のみの遺物しか持たない遺跡に分かれる。

（後者は根茎類やその他の植物質食料の採集の場か）

3 遺跡から出土した植物遺体

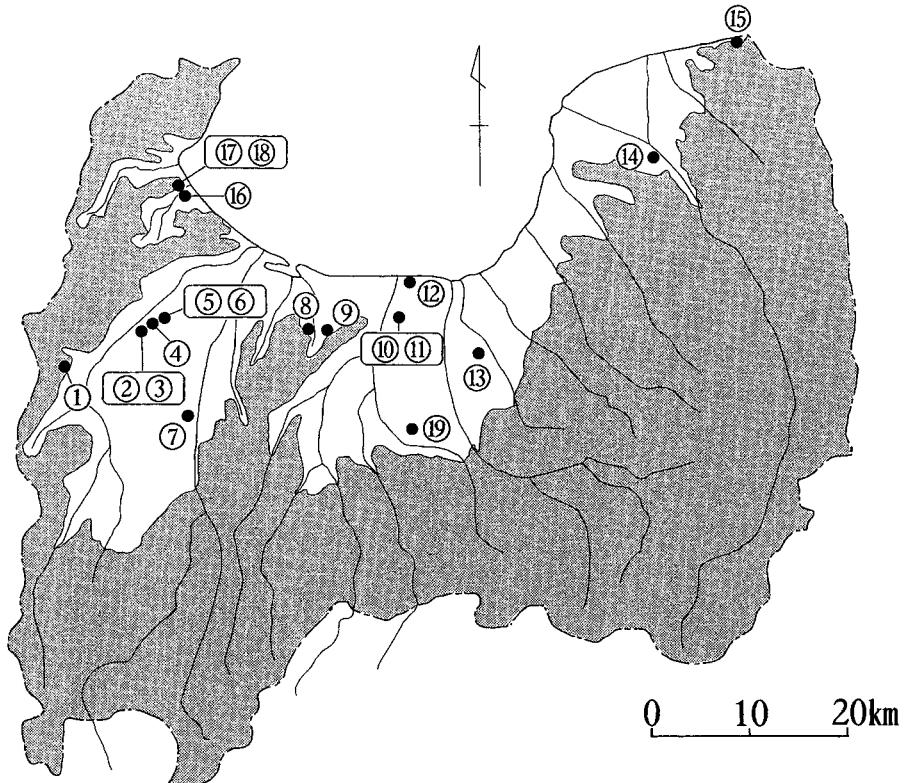
遺跡から出土している植物遺体で、ある程度時期がつかめ、人が利用したことが明らかなものとしては、貯蔵穴出土のトチ（桜町遺跡）・クルミ（桜町遺跡・下老子笠川遺跡・豊田遺跡）・ドングリ（桜町遺跡）が挙げられる。その他下老子笠川遺跡では、トチ・オニグルミ・ナラガシワ？・ミズキ・エゴノキなどの種実遺体が自然流路内や包含層から出土しており、遺跡周辺の植生が推定されている。

4 農耕の可能性

農耕の存在を直接示す資料は現在のところ得られていないが、間接的にその可能性を示すものとしてキビ属のプラントオバール（桜町遺跡）・穂つみ状石器（豊田遺跡）などが挙げられる。また十二町潟排水機場遺跡では、前期と晩期の遺物が同時に出土しており時期の判定に問題があるが、多量のソバ属の花粉と炭化物片が検出されており、焼畑農耕の存在が推定されている。

5 おわりに

以上、比較的低地にある遺跡を中心にその概要・特徴を簡単に見てきたが、後晩期に限れば、晩期中葉に遺跡のありかたが変化することが指摘できる。しかしながら、その変化を促した直接的な要因を示す遺構や遺物はまだ少なく、今後さらなる資料の増加と多方面からの分析が必要と考える。また今回はふれることができなかったが、この他に丘陵上に立地する大きな遺跡もあり、これらとの有機的な関係も考える必要があろう。

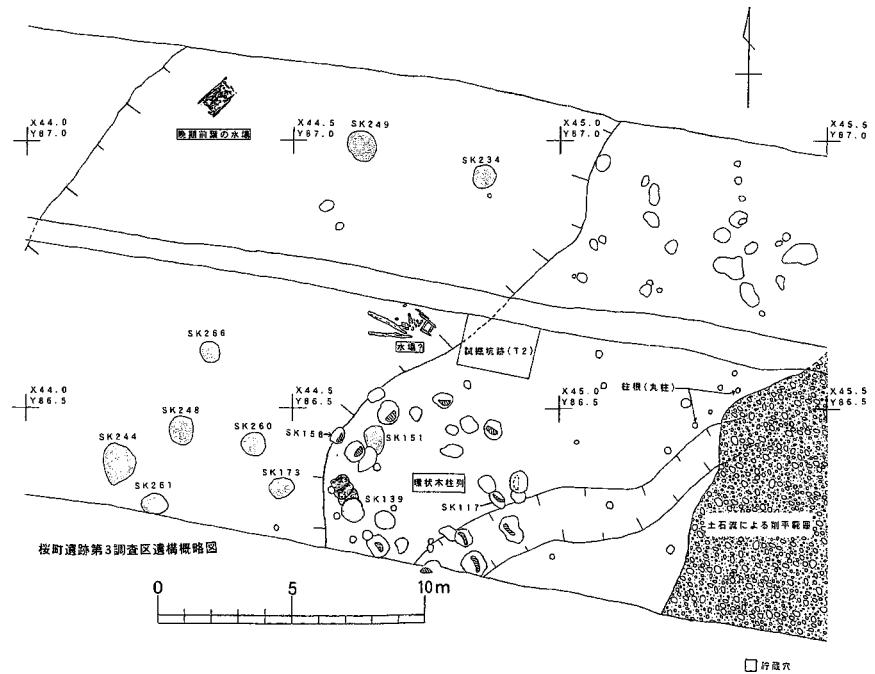


第1図 富山県内の縄文後晩期低湿地遺跡

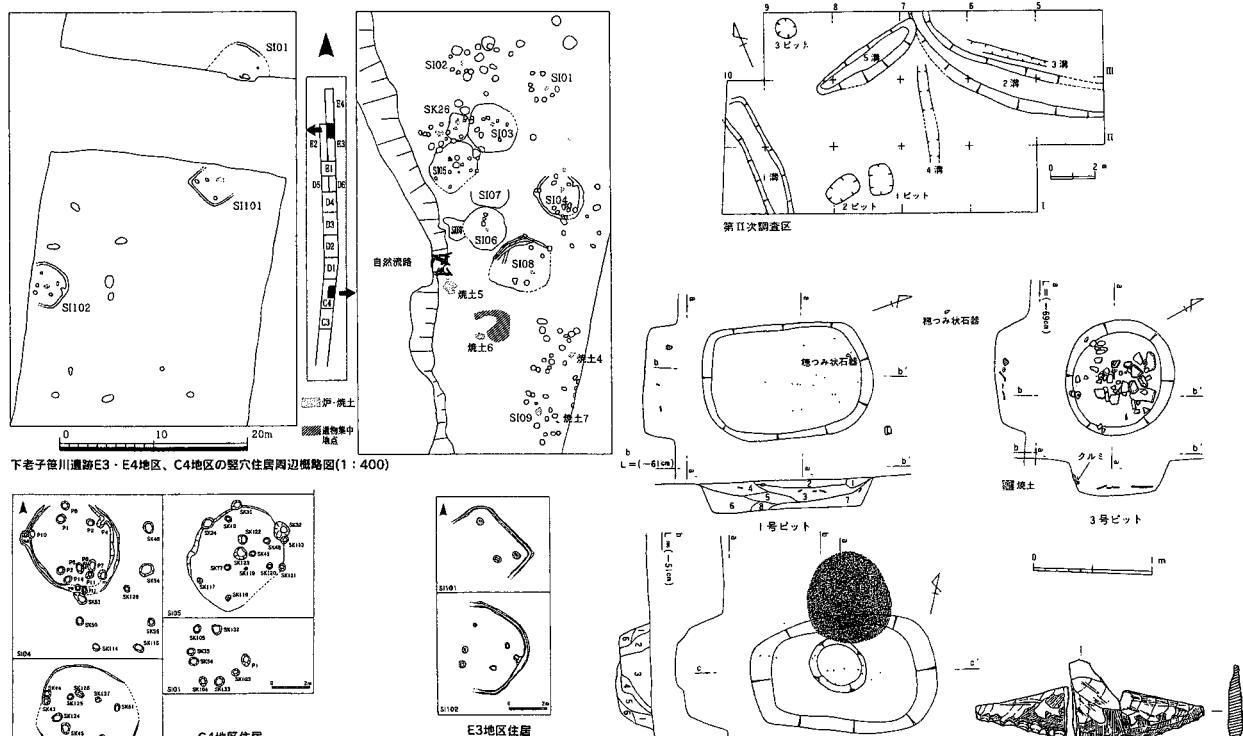
第1表 富山県内低湿地遺跡一覧

番号	遺跡名	所在地	時 期	立 地	標高(m)	主 な 遺 構	主 な 遺 物
①	桜町遺跡	小矢部市桜町	後期～晩期	丘陵端部開析谷	28.5～40	環状木柱列・貯蔵穴群・水場遺構・自然流路 等	土器・土偶・打製石斧・磨製石斧・石鎌・石錐・敲石・磨石・石皿・御物石器・石棒・石刀・石冠・岩版・岩偶・玉類 等
②	蓑島遺跡	福岡町蓑島	晩期後半	扇状地扇端部	18～20	土坑・自然流路	土器・打製石斧・敲石
③	江尻遺跡	福岡町江尻	晩期後半	扇状地扇端部	18～20	自然流路	土器・打製石斧
④	下老子笹川遺跡	高岡市笹川 (福岡町下老子)	晩期後半	扇状地扇端部	17～20	堅穴住居・土坑(貯蔵穴含む)・自然流路	土器・打製石斧・磨製石斧・石錐・磨石・石皿
⑤	高田新遺跡	高岡市高田新	晩期後半	扇状地扇端部	15～17	なし	土器・打製石斧・石鎌等
⑥	駒方遺跡	高岡市駒方	晩期後半	扇状地扇端部	15～17	なし	土器・土偶・打製石斧・磨製石斧・磨石 等
⑦	久泉遺跡	砺波市久泉	後期末	扇状地扇央部	54.5	なし	土器 等
⑧	北野遺跡	小杉町北野	晩期後半	丘陵裾部	27	環状木柱列・方形掘立柱建物・穴	土器・打製石斧・石錐・敲石・磨石・石皿・石棒
⑨	古沢A遺跡	富山市古沢	晩期後半	丘陵端部	27～35	柱穴状ピット群・土坑・巨大柱穴群・堅穴状遺構	土器・スタンプ状土製品・打製石斧・磨製石斧・石錐・敲石・磨石・石剣・砥石
⑩	豊田遺跡	富山市豊田	晩期後半	扇状地扇端 自然堤防	10	ピット状遺構(貯蔵穴含む)	土器・打製石斧・石鎌・穂つみ状石器 等
⑪	豊田大塚遺跡	富山市豊田	晩期後半	扇状地先端 自然堤防	7～8	なし	土器・有孔球状土製品・土偶・磨製石斧・御物石器・石刀・砥石
⑫	岩瀬天神遺跡	富山市岩瀬	後期～晩期	海岸砂丘	4	なし	土器・打製石斧・磨製石斧・石錐・敲石・磨石・石皿・石棒・砥石・玉類 等
⑬	若宮B遺跡	立山町若宮	晩期後半	自然堤防	17	小ピット	土器・打製石斧 等
⑭	田家遺跡	黒部市田家新	後期～晩期	丘陵裾部	10～15	なし	土器・有孔球状土製品・滑車形耳飾・打製石斧・磨製石斧・石錐・石棒・石刀・石冠・玉類 等
⑮	境A遺跡	朝日町境	後期～晩期	丘陵裾部	5～30	弧状木柱列 等	土器・有孔球状土製品・土偶・土版・滑車形耳飾・打製石斧・磨製石斧・石錐・石錐・敲石・磨石・石皿・御物石器・石棒・石刀・石冠・砥石・玉類 等
⑯	十二町潟排水機場遺跡	水見市窪	晩期後葉	海岸砂丘	-2	なし	土器・石錐
⑰	朝日貝塚	水見市朝日丘	後期～晩期中葉	丘陵裾	7	なし	土器・有孔球状土製品・土偶・磨製石斧・石棒・石刀 等
⑱	朝日水源地遺跡	水見市朝日丘	後期～晩期	丘陵裾	7	なし	土器 等
⑲	吉岡遺跡	富山市吉岡	晩期後半	扇状地扇端	40～42	石組炉・配石	土器・打製石斧・磨製石斧・石錐・敲石・磨石・石皿 等

※ 長期間に亘る遺跡については後期末葉～晩期の時期のみ扱い、それ以外の時期については表示していない。



第2図 桜町遺跡



第3図 下老子箇川遺跡

第4図 豊田遺跡